



中央会事業より

事業承継セミナーを開催

県内の中小企業者へ事業承継に関する理解を深め、円滑な事業承継の推進と、地域経済の活性化を図ることを目的とした事業承継セミナーを11月20日(水)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において開催し、中小企業経営者等49名が参加しました。

講師の藻谷ゆかり氏からは、日本人口は減少しており、地方ほど減少率が高い傾向がある。市場が縮小しているため、量的拡大よりも質的な変化(イノベーション)が重要であり、それを実現した事例を紹介し、「事業承継は経営戦略の一つであり、目的として捉えてはいけない。そのことをいつも心に置きながら取り組んでいただきたい。」とのアドバイスがありました。

また、株式会社小室経営コンサルタント代表取締役小室秀幸氏からは、事業承継が遅れることの弊害や事業承継の本質などが説明され、「事業承継の第一歩は、社長の交代はいつか、後継者は

誰にするかを決めることから始まる。この2つを決めるには相当な覚悟と労力が必要なことから、まず、事業承継自己診断チェックシートを活用し準備を進めていただきたい」とのアドバイスがありました。

出席者からは、「事業承継だけでなく、事業の方向性にも役立つ内容だった」、「事業承継の進め方の再点検ができた」、「自分の視点で考えていたが、後継者側に立って考えてみる必要があると痛感した」などの感想が聞かれ、事業承継の重要性を再認識する機会となりました。



[受講の様子]

支援団体活動レポート

「陽気な母さんの店」(大館市)の店づくりを研修 ~あきたレディース中央会~

あきたレディース中央会(小畑良子会長)では、県内女性経営者等の取組事例を学ぶとともに、会員間の交流・連携を深めることを目的とした研修会・交流会事業を開催しています。11月14日(木)、大館市の陽気な母さんの店株式会社(石垣一子代表取締役)を会場に、陽気な母さんの店成功の背景とその運営方法について学びました。今回の研修会を開催するにあたって、他団体(秋田県商工会議所女性会連合会、秋田県商工会女性部連合会)に事業への参加を募ったところ、10名の

参加があり会員7名と合わせて17名での交流研修となりました。



[研修会の様子]

外国人技能実習生が日本語スピーチ、歌も熱唱

~秋田県外国人技能実習生受人組合連絡協議会~

11月17日(日)、秋田市のイヤタカにおいて、秋田県外国人技能実習生受人組合連絡協議会(村田孝治会長)が主催する「日本語スピーチ&日本の歌コンテスト」が開催されました。今年で6回目となるこのコンテストは、外国人技能実習生にコミュニケーションの要となる日本語の能力向上を披露する場として当協議会が毎年開催しているものです。今回は、会員組合に加入している5事業所から計10名(中国5名、フィリピン5名)の技能実習生が日頃の語学研修の成果を披露するために出場しました。コンテストでは、実習生が日本での生活や文化に対して感じたことを日本語でスピーチした後、それぞれが好きな日本の歌を披露しました。審査はスピーチと歌の総合評価で競い合い、最優秀賞には、MISIAの「逢いたくて

いま」を歌ったNABOR LORINA MAGBANLAG(ナボルロリナマグパンラグ)さん(協同組合エヌ・シー・エフ)が選ばれたほか、各賞に選ばれた出場者には表彰状と副賞が贈呈されました。コンテスト終了後には懇親会が催され、普段交流のない他事業所の実習生との交流が図られるなど実習生にとって刺激となった様子でした。



[コンテスト会場の様子]

■知事懇談会における懇談テーマ等を審議

～令和元年度第3回理事会を開催～

10月30日(水)、秋田市の「秋田キャッスルホテル」において、本会の令和元年度第3回理事会を開催しました。

開催にあたり藤澤正義会長は、「10月12日の台風19号の上陸、26日の記録的な大豪雨により広範囲で甚大な被害が確認され、災害救助法の適用を受けた自治体が過去最大となり今なお増加していることから、秋田県中央会としても全国中央会、東北・北海道ブロック中央会と連携し、被災した組合等への支援に協力していきたい。

また、前回の理事会で審議いただいた全国大会への要望事項等について、本県からの要望事項も含め、大会決議案として全国大会特別委員会が無事とりまとめられている。要望事項も含め大会決議案としてが採択、承認された。本日は、12月12日に開催が決定している佐竹敬久秋田県知事との懇談会のテーマ等について協議することとしており、年に一度、佐竹知事と直接懇談させていただける貴重な機会なので、役員の皆様から各業界における生の声を率直にお聞かせいただきたい。」と挨拶しました。

引き続き、藤澤会長が議長となり議案の審議が行われ、会員の加入・脱退の承認、諸規程の一部改正のほか、今年度上半期の事業遂行状況ならびに予算執行状況や、令和2年度事業予算の要望の概要等について報告が行われました。

また、協議事項として、12月12日(木)に開催が決定している佐竹知事との懇談会における懇談テーマ等について活発な意見交換が行われ、「住宅以外への県産木材活用促進」、「首都圏へのアクセスの高速化」、「人口減少への対応による経済縮小の抑制」等、出席理事多くの意見が出されました。発言内容については内容を精査した上、必要な事項については要望事項ではなく、懇談の一環で佐竹知事に伝えることとしました。



[理事会の様子]

■甲斐秋田労働局長が本会に来所、藤澤会長に要請書を手交

～過重労働解消キャンペーン～

10月21日(月)、甲斐三照秋田労働局長が本会に来所、「長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要請書」を本会藤澤会長に手渡しました。

この中では、長時間労働の削減を始めとする働き方の見直しへ向けた秋田労働局の取組とともに、その取組を進めるためには、長時間労働を前提とした労働慣行から、早く帰る労働慣行への転換を図るとともに、年次有給休暇を取得しやすい雰囲気醸成するための取組等を積極的に行うことが重要としています。

さらに、令和2年4月1日からは時間外労働の上限規制が中小企業にも適用となることから

会員組合・企業等にも周知啓発に向けて協力をいただきたい旨を要請されました。



[藤澤会長(左)、甲斐局長(右)]

新理事長紹介

下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

日通秋田輸送事業協同組合（秋田市）
理事長 千葉 修さん
組合員名：日通秋田運輸株式会社
役職：代表取締役社長
改選日：令和元年10月21日

協同組合秋田青果低温センター（秋田市）
理事長 高橋 良治さん
組合員名：丸果秋田県青果株式会社
役職：代表取締役社長
改選日：令和元年11月11日

－会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせください。

新設組合紹介



サニー事業協同組合

～グループ企業で技能実習生受入を実施～



大森理事長

【組合紹介・PR】

人口減少や少子高齢化の進行により、本県では労働力の減少が深刻化しています。組合員のうち3社が既に県外の組合を通じて技能実習生の受入を行っていましたが、より質の高い教育と

高度な技能訓練を実現させるため、このたびグループ企業5社による組合設立に至りました。

現地及び入国後の教育プログラムの充実を図り受入企業で習得した技能を円滑に移転させることで、成長著しい東南アジア諸国との架け橋となり、国際交流を通じながら当該地域の経済発展と産業振興に貢献したいと考えております。

これまで技能実習生の受入に関しては、県外組合を通じていたことから、ある程度は任せられた部分もありましたが、今後は全責任を持って取り組むこととなり身の引き締まる思いであります。当組合事業を通じて、発展途上国の経済発展を担う「人づくり」に寄与できるよう全身全霊で取り組む所存であり、地域に尽くすための活動を展開して参りますので、どうぞよろしくお祈りします。

- 所在地 山本郡八峰町八森字湯の尻23番地1
- 代表理事 大森 三四郎
- 出資金 5,000,000円
- 組合員数 5名
- 主な事業 外国人技能実習生受入事業
教育情報提供事業
- 成立年月日 令和元年11月1日

インフォメーション

若者チャレンジ応援事業補助金の募集 秋田県地域づくり推進課

3年間で最大400万円

秋田で活躍するために必要なスキルアップのための研修費や海外留学にかかる経費(渡航費、家賃など)、試作や試行イベントの開催等、起業準備に必要な経費などの一部を補助します。

◆募集期限 1月10日(金)まで

◆対象者

原則県内在住の18歳以上40歳未満の個人またはそれらの個人で構成される団体(ただし、高校生及び企業を除く)

◆補助対象事業

若者ならではのアイデアを生かして地域の元気を創出する戦略的な取組

※詳細につきましては、秋田県あきた未来創造部地域づくり推進課(TEL:018-860-1237)へお問合せください



「信用保証」と

「経営支援」で

秋田県の中小企業を応援します！



秋田県信用保証協会
<https://www.cgc-akita.or.jp>
 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47
 TEL:018-863-9011 FAX:018-863-9188